

## 1. 基本活動方針

2019年12月26日「地域共生社会に向けた包括的支援と多様な参加・協働の推進に関する検討会」最終とりまとめが公表されました。包括的な支援体制を全国的に整備するための方策について検討を行うとともに、より広い視点に立って、今後社会保障において強化すべき機能や、多様な社会参加と多様な主体による協働を推進していく上で必要な方策について議論を重ねてきたものです。今後、「断らない相談支援」を中心にして包括的な支援体制を構築するための取り組みがそれぞれの地域で求められてきます。

2019年度、千葉県内の多くの地域が被災しました。台風や大雨とその後の停電などで多くの方が困難な生活を続けることになりました。私たち千葉県社会福祉士会では、被災されたいくつかの地域で復興のお手伝いをさせていただきました。その中で弱い立場に置かれている方に困難が継続して被さっている現実を目の当たりにしました。有事の時にこそ日頃から培っている関係が生きてくることを体感しました。

千葉県社会福祉士会は発足以来、日常生活や介護のことなど、生活の困りごとが起きたときに「福祉の道案内役」として県民の皆様に役立ててもらえるよう、活動しています。

社会福祉士はソーシャルワークの定義に沿った活動が出来ているのか研鑽します。それを皆で共有する機会を持ちたいと思います。司法や医療、教育等の他分野との協働をさらに進め、会員内外の方の思いを組み入れた活動に取り組み、より魅力的な会になるよう努めます。

## 2. 2020年度重点事業内容

- I. 災害時に必要な支援を整理して日頃の連携を構築する。
- II. 地域共生社会の構築と断らない相談支援のあり方を研究する。
- III. 社会福祉士が行うソーシャルワーク実践の現状と課題について検討する。
- IV. 司法、教育、医療等の他分野と協働での活動を進める。
- V. 会員相互の更なるつながりと本会の活性化・発展を図る為の場所や機会を積極的に提供する。
- VI. 成年後見制度の適正な利用について会として関与する。

(1) 総務委員会	支出予算額 1,269,000 円
	(財源内訳) 助成金・委託料 円
	参加費 円
	当会流動資産 円
	その他 円
① 企画部会 ア 地域集会の活性化 ☆重点事業V ・地区毎に世話人を中心に地域集会を開催し、・・・ 講師料、印刷製本費補助  イ ・拡大地域集会を開催し、県内全体の会員の交流を・・・ 2020年10月頃開催予定	重点事業に該当する事業 はNo.を記載
② 広報部会 ア 機関紙『点と線』の発行 ・年3回発行 ・印刷部数：各回3,000部、電子メールでの配信も実施 ・発送先：会員のほか、行政、  イ ホームページの更新（隨時） ・内容：本会の活動情報、	

SAMPLE